

日本遺産

# 「薩摩の武士が 生きた町」

「もつと麓を好きになる話」

講

演

会



2021 11/ 20(土) 21(日) 県民交流センター大研修室第3及び4

令和元年に日本遺産に登録された「薩摩の武士が生きた町～武家屋敷群「麓」を歩く～」。鹿児島県下9市95の構成文化財からなり、全国でもその割合が多かった薩摩藩の武士の暮らしぶりや今に伝わる文化を知ることができます。鹿児島城(内城)に対して、藩内に置かれた麓(外城)は全体で防御の構造を持ち、有事に備えられたものとなっていました。武家屋敷や、文化、そして日本遺産に登録された以外にも薩摩藩内に100以上あった麓の魅力をもっと知っていただきたく、以下の講演会を企画いたします。

会場で、今夏に応募のあった日本遺産「薩摩の武士が生きた町」に関連する自由研究と、7月20日から10月30日までに応募のあったフォトコンテストの掲示を行います。

## 応募方法

- ① 応募締切: **10月31日(日)**
- ② 募集者数: それぞれ **45名**
- ③ 応募方法等: 詳細については **裏面** にございます。

応募者多数の場合は事務局で抽選を行い、その後、1週間～10日を目的に結果をお知らせいたします。

11月20日 土

- 14:00～15:00 **講演会 I 「麓と山城の関係について～日本遺産を中心に」**  
(始良市歴史民俗資料館館長:下鶴弘氏)
- 15:30～16:30 **講演会 II 「鹿児島県の麓の魅力とその特徴について」**  
(志學館大学教授:原口泉氏)

11月21日 日

- 10:00～11:00 **講演会 III 「麓の立地条件～地質的観点から～」**  
(鹿児島大学名誉教授:大木公彦氏)
- 11:30～12:30 **講演会 IV 「麓に残る建築物の魅力とその見方」**  
(鹿児島大学教授:木方十根氏)
- 14:00～15:00 **講演会 V 「旧薩摩藩内の麓をめぐってみて～宮崎県の麓を中心に～」**  
(かごしま探検の会代表理事:東川隆太郎氏)

## 応募方法

下記以外の方法では受付いたしかねますのでご了承ください。

### ①受付フォームを利用した応募

※お名前、住所、連絡先(電話番号・メールアドレス)、希望する講演会をお尋ねします。サイト内の指示に従って送信ください。10月31日(日)23:59 発信分まで受け付けます。※同一人物の複数応募は2回目以降無効といたします。

<https://samurai-district.com/event-form202111/>



### ②往復はがきでの応募

※1枚で複数の講演会に応募可。ただし抽選結果等は応募数に左右されますのでご了承ください。

※お名前、住所、連絡先(電話番号)、希望する講演会の番号(I～V)をお書き添えの上、〒892-0821鹿児島市名山町3-9 かごしま探検の会内「日本遺産講演会」係までお申し込みください(10月31日消印有効)。

※1枚で複数人の応募は不可、無効といたします。

※同一人物の複数応募は2回目以降無効といたします。

※複数の講演会を希望される時は、第1希望、第2希望…など希望順を明記してください。

### 結果等通知方法

応募者多数の場合は事務局で抽選を行い、その後、1週間を目途に結果をお知らせいたします。

※上記以外のお申込みは受付いたしかね、通知もできませんので、ご了承ください。※当選結果についての問い合わせにはお応えできかねますのでご了承ください。

### 往復はがきの記入方法

892-0821 かごしま探検の会 「日本遺産講演会」係 (往復はがき)	鹿児島市名山町3-9	白紙
---	------------	----

〒 申込者の住所 (返信はがき)	申込者の氏名	・住所 ・氏名(フリガナ) ・携帯電話番号 ・参加希望講演会番号(I～V)
------------------------	--------	--

## イベント参加時のお願い

- ご当選後、イベントに当日37.5度以上の熱がある、咳、咽頭痛などの症状がある場合は、参加をお控えください。(当日・体温測定へのご協力をお願いし、体調についてします)
- 密集・密閉・密接の三密を避けるため、他の参加者さんとの適切な距離を保ちましょう。
- 御参加の折はマスク着用をお願いします。また運営スタッフに従って、手指消毒等へのご協力もお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。